

八丈島八丈町立大賀郷中学校

〒100-1401 東京都八丈島八丈町大賀郷 3073
電話 04996-2-0127(代)
FAX 04996-2-4619

1. 校歌 (作詞 岡田 鯨彦 作曲 佐藤 総市)

- | | | |
|---|--|---|
| 一 沖にはめぐる 黒潮の
熱と力に 満ちあふれ
明るく強く 健やけく
ここ大賀郷の 学び舎に
雄々しく我等 伸びゆかん | 二 東に三原 西に富士
剛と柔とを かねもちて
やさしく清く たくましく
学びの道の けわしくも
久遠の光り 求めゆかん | 三 常春のくに 八丈や
梅 桃 桜 咲きみちて
香りゆたけく うるわしく
のぞみは高き 青空に
とぶ白雲と 羽ばたかん |
|---|--|---|

2. 沿革概要

昭和

- 22年 4月 1日 大賀郷村・三根村学校組合立富士中学校設置。
- 29年 4月 1日 大賀郷村立大賀郷中学校、三根村立富士中学校としてそれぞれ独立。
- 30年 4月 11日 全島合併の八丈町制施行により、「東京都八丈島八丈町立大賀郷中学校」となる。
- 40年 1月 6日 新校舎落成。
- 40年 2月 1日 新校舎で授業開始(翌年この日を開校記念日に制定)。
- 44年 4月 1日 小島全島民引き揚げによる、八丈町立宇津木小中学校及び鳥打小中学校の廃校に伴い、両校の事務を本校で引き継ぐ。
- 45年 10月 1日 プール完成。
- 46年 3月 31日 体育館(へき地集会所)完成。
- 50年 10月 5日 台風13号により特別校舎全壊。
- 51年 8月 31日 特別校舎落成。
- 56年度 八丈町研究奨励校「大中の歴史学習を中心とした生活指導」。
- 60年 4月 1日 心身障害学級開設。
- 60年 10月 8日 心障教室落成。
- 63年 1月 30日 新体育館落成。
- 平成元～5年度 児童・生徒ボランティア活動普及事業協力校。
- 6年度 八丈町研究奨励校「学校におけるパーソナルコンピュータの活用への対応を円滑に進めるための教職員の研修」。
- 6～8年度 児童・生徒ボランティア活動普及事業推進校。
- 8年度 通産省・文部省共同事業「ネットワーク利用環境提供事業(100校プロジェクト)」設置校。
- 8年 11月 14日 新校舎落成(同日に記念式典・祝賀会を開催)。
- 11年 11月 23日 PTAによる石のモニュメント完成(翌年2月27日に除幕式・祝賀会を開催)。
- 11年度 八丈町研究奨励校「個に応じた学習指導と心を育てる指導の工夫」。
- 13年 1月 21日 第1回道徳授業地区公開講座実施。
- 13年 3月 31日 新プール完成記念(同年6月25日に完成記念セレモニーを実施)。
- 13年度 八丈町研究奨励校「生徒の主体性を伸ばす指導の工夫」。
- 15年 12月 8日 大中農園完成。
- 15年度 八丈町研究奨励校「生徒の学習意欲を高める指導の工夫」。
- 17年 2月 1日 開校50周年記念式典・祝賀会を開催。
- 18年度 八丈町研究奨励校「豊かな表現力を育てる」。
- 21年度 八丈町研究奨励校「基礎学力の充実と表現力の向上」。

3. 教育目標・基本方針等

◇ 教育目標

東京都及び八丈町教育委員会の教育目標との関連をもたせ、本校の生徒の実態を考慮し、「心身の健康」と「自主的に学ぶ生徒の育成」を目指し、次の目標を設定した。

「進んで学習する人」 「礼儀を大切に作る人」 「心身ともに健康な人」

(通常学級)

(1) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ① 基礎・基本の確実な習得と生徒の学習意欲の向上を図るために、校内の研修体制を充実し、生徒の実態に合わせた効果的な指導方法を研究する。授業の改善を図るとともに、既習事項の定着のためにすべての教科において反復学習を徹底する。
- ② 生徒の発達段階を考慮した言語活動を充実させるために校内の言語環境を整備するとともに、すべての教科、領域、その他の活動の中で発表の機会を拡大し、指導の工夫を図りながら生徒の豊かな表現力の向上に努める。また、挨拶や場に応じた礼儀作法など社会生活における基本的なことがらを身につけさせ、社会性を養うとともに、コミュニケーション能力を育成する。
- ③ 全ての教育活動の根底に人権尊重の理念を据え、「心の教育」の充実を図りながら、思いやりの心や社会生活のルールを遵守する態度、社会貢献の精神をはぐくむ。
- ④ 心身の調和のとれた生徒を育成するため、教育環境を整えとともに、家庭との連携を図りながら基本的生活習慣を確立する。給食指導を中心とした食育の推進を通して望ましい食習慣を確立する。また、生徒自身が危険を予測し回避する能力を身につけるために、安全に関する指導を徹底する。保健体育科と養護教諭との連携を通して性教育に関する正しい知識を身につける指導を充実させる。
- ⑤ 総合的な学習の時間だけでなく、全教科、領域、その他の活動の時間を通して体験的な学習や問題解決的な学習を充実させ、自ら学び考える力を育成する。
- ⑥ 豊かな情操を養い、視野を広げるため、学校図書整備・充実を図るとともに、朝読書等の本に親しむ機会を設定し、生徒の読書活動を推進する。
- ⑦ 情報モラルやマナーを身につけ、コンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段を適切かつ主体的、積極的に活用できるようにする。
- ⑧ 特別活動の時間の工夫・改善を図り、生徒の主体的活動を支援する。
- ⑨ 地元小学校との連携を一層深め、交流学习を展開するとともに系統的、継続的な学習指導や生活指導において9年間を見通した指導体制を確立する。
- ⑩ 学校を家庭・地域との連携のもとで、地域に根ざした教育を推進する。また、生徒による授業評価を含め、学校関係者評価の充実を図り、開かれた学校づくりの一層の推進を図る。
- ⑪ 特別支援教育を円滑に推進するため、特別支援コーディネーターを中心とした校内委員会を充実させるとともに、スクール・カウンセラー、通級指導学級との連携を通して個々の生徒についての理解を深める。
- ⑫ 部活動が生徒の自主性と個性を伸ばさせ、青少年の健全育成上重要な役割を担っていることをふまえて、他の学校教育活動との関連を図りながら指導にあたる。

(2) 指導の重点(抜粋)

- ① 各教科……学習に対する興味・関心を高め、主体的に学習に取り組む態度を育成するために、各教科において、情報機器等や視聴覚教材を工夫したり、体験的な学習や課題解決的な活動を充実させる。
- ② 道徳……生徒一人一人が、自他の生命を尊重し、思いやりの心を育み、人間としての生き方、社会生活に欠かせない協調性、積極的に行動する意欲・粘り強さ・正義感を育てるために、道徳の時間を要として、教育活動全体を通じた道徳教育を推進する。
- ③ 特別活動……集団活動を通して、集団の一員としての自覚を深めさせ、自発的・自治的に活動する態度を育成する。
- ④ 総合的な学習の時間……一人一人の生徒の「生きる力」の育成を目指し、体験的な学習や課題解決的な学習を取り入れ、主体的に学ぶ力を育成するとともに、環境についての意識を向上させる教育を推進する。
- ⑤ 生活指導……豊かな学校生活を送らせるため、基本的生活習慣を定着させ、社会生活における基本的ルールを身につけさせ、生徒の自治能力の向上、教育相談の充実を図る。
- ⑥ 進路指導……生徒の発達段階に応じて自己の能力や適性を把握させ、主体的に進路を選択・決定する能力や態度を育成し、生徒の豊かな自己実現を図る。

(特別支援学級)

(1) 指導目標

教育目標をもとに、生徒の実態を考慮し、次の指導目標を設定した。

- ① 健康に留意させ、日常生活に必要な体力を身につけさせる。
- ② 生活に必要な知識、技能、習慣等を身につけさせる。
- ③ 自己の役割と責任を理解させ、それを根気強く実行させていく。
- ④ 対人関係を向上させ、状況に応じた行動をとれるようにさせていく。

(2) 基本方針

生徒の力を最大限に伸ばし、社会人として自立できるよう心豊かなたくましい人間に育てる。

- ① 一つ一つの指導目標を明確にし、生徒の個性や発達に応じたきめ細やかな指導を目指す。

- ② 体験的な学習を重視し、学校行事、地域行事等において活動の場と機会を広げていく。
- ③ 家庭との連携を基調にしながら、関係諸機関との協力体制を整えていく。
- ④ 島内の特別支援学級との連携を強化するとともに、障害者通所授産施設との交流を深めていく。

4. 特色ある教育活動

(通常学級)

- ① 学習意欲を高めるきっかけとするため、計算力強化週間、漢字コンテスト、スペリングコンテスト等の学習行事の取り組みを行う。
- ② 小・中学校の9年間の計画的、継続的な教育活動を通して、学習指導及び生活指導の充実を図る。また、互いの学校行事・授業における生徒や教職員の交流活動を深める。
- ③ 通常学級と特別支援学級との交流を積極的に進め、相互理解を深める。また、特別支援教育の実施にとともに、障害の程度や発達の段階に応じた指導・支援を推進する。
- ④ 様々な活動において、学年の枠を取り払い、異年齢集団による活動を推進する。
- ⑤ 農園を活用した栽培活動や、地域清掃等の勤労体験活動を通し、収穫の喜びや奉仕することの喜びを味わわせ、豊かな心をはぐくむ。
- ⑥ 書物に親しむ態度を育てるため、朝読書の取り組みを実施する。
- ⑦ 全教師による「教育相談週間」を設定し、教師と生徒の相互理解を深める。
- ⑧ 地域と連携し、職業調べや職場体験学習、職業講話等、啓発的な進路学習を展開する。

(特別支援学級)

- ① 島内の特別支援学級と連携しながら宿泊学習を実施し、集団行動に慣れさせるとともに、協調性を養う。
- ② 地域の協力を仰ぎながら職場体験学習を実施する。
- ③ 通常学級と特別支援学級との交流を積極的に進め、相互理解を深める。

5. 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の年間授業時数配当表

教科・領域		学 年	1	2	3
各 教 科	必 修 教 科	国 語	140	105	105
		社 会	105	105	85
		数 学	140	105	140
		理 科	105	140	140
		音 楽	45	35	35
		美 術	45	35	35
		保 健 体 育	90	90	90
		技 術 ・ 家 庭	70	70	35
		外 国 語 (英 語)	105	105	105
		小 計	845	790	770
選 択 教 科			15	50	70
道 徳			35	35	35
学 級 活 動			35	35	35
総 合 的 な 学 習 の 時 間			50	70	70
総 計			980	980	980

6. 年間主要行事一覧

	行 事
4	始業式・入学式・保護者会・定期健診(※) ・全国学力調査 [3年]・修学旅行 [3年]・家庭訪問 [1, 2年]
5	日曜参観・道徳授業地区公開講座・歓迎球技会・生徒総会・中間考査・スカッチデー
6	美化活動・漢字コンテスト・期末考査・定期健康診断(※) ・職場体験[2年]
7	読書週間・保護者会・大掃除・終業式・水泳指導
8	水泳指導
9	始業式・美化活動・運動会・宿泊学習[桜]
10	生徒会役員選挙・中間考査・記録会・防災訓練・学力向上を図るための調査 [1, 2年]
11	音楽会・生徒総会・教育相談週間・公開授業・期末考査
12	読書週間・三者面談・スペリングコンテスト・大掃除・終業式
1	始業式・百人一首大会・計算力強化週間 道徳授業地区公開講座(土曜参観日)・読書週間
2	開校記念日・新入生保護者説明会・学年末考査
3	学習発表会・卒業遠足[3年]・合同遠足[桃桜]・送別球技会・送る会・卒業式・保護者会・大掃除・修了式

7. 教職員一覧

(勤務年数は平成24年3月31日現在)

	職名	氏名	性別	学年・担任、教科等	校務分掌	勤務年数(年・月)		
						本都	島	本校
1	校長	梅田 龍示	男	経営		36.00	28.00	9.00
2	副校長	南 俊彦	男	経営		28.00	1.00	1.00
3	主幹教諭	庄子 誠一	男	1年主任 技術	教務主任	38.00	13.00	5.00
4	主幹教諭	川口 憲一郎	男	3年 美術	生活指導主任	22.00	12.00	12.00
5	主幹教諭	高木 孝裕	男	2年担任 理科	進路指導主任	20.00	5.00	2.00
6	主任教諭	金内 素子	女	3年主任 数学	研修主任	36.00	4.00	4.00
7	主任教諭	山下 恵子	女	1年 養護	保健主任	36.00	36.00	8.00
8	主任教諭	朝比奈 基志	男	2年主任 国語	教務部	28.00	5.00	1.00
9	主任教諭	加藤 厚志	男	3年担任 保健体育	生活指導部	11.00	6.00	6.00
10	教諭	近藤 裕子	女	特支担任 特別支援	教務部	15.00	15.00	2.00
11	教諭	佐々木 究	男	1年担任 社会	教務部	9.00	1.00	1.00
12	教諭	寺本 歩美	女	3年 英語	教務部	2.06	2.06	2.06
13	教諭	松崎 史	女	1年 音楽	教務部	1.00	1.00	1.00
14	教諭	木邊 ひと美	女	2年 家庭	生活指導部	1.00	1.00	1.00
15	教諭	高橋 雅美	女	英語		26.00	16.00	3.00
16	主任	宇佐見 淑子	女	事務	事務部	29.00	23.00	2.00
17	用務員	貞光 純一	男	用務		29.00	23.00	2.08
18	警備員	相羽 武	男	警備				5.00
19	S.C	土谷 亜矢	女					2.00
20								

8. 学級編成

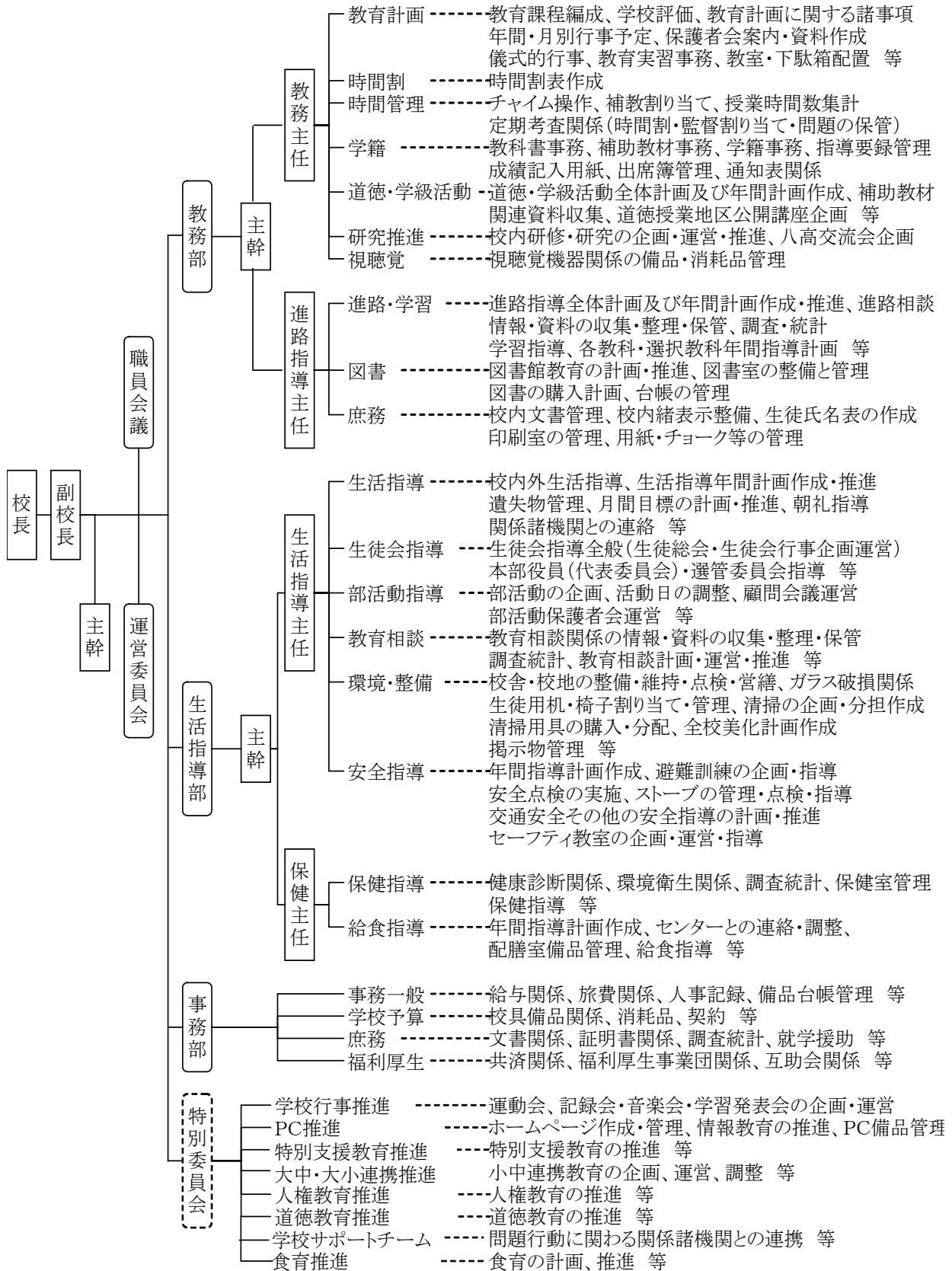
(平成23年4月1日現在)

学年	男子	女子	合計	学級数
1年	13	4	17	1
2年	10	10	20	1
3年	16	8	24	1
知的	0	0	0	0
肢体	0	1	1	1
合計	39	23	62	4

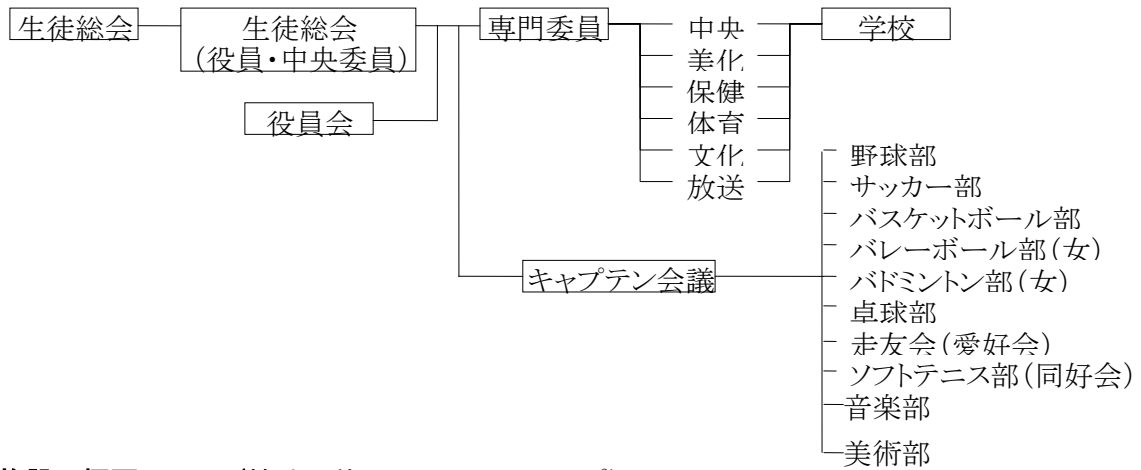
9. 生活時程表

		月	火	水	木	金
登校	校活	8:00~ 8:10				
		8:10~ 8:20				
1校時	8:30~ 9:20	学活				
(休憩)						
2校時	9:30~10:20					
(休憩)						
3校時	10:30~11:20					
(休憩)						
4校時	11:30~12:20					
給食	12:20~12:50					
(昼休み)	12:50~13:10					
5校時	13:15~14:05			道徳		
(休憩)						
6校時	14:15~15:05					
清掃	15:05~15:20					
学活	15:20~15:30					
	※水曜 14:10~14:20					
下校	月火木金 15:30			水 14:45		

10. 校務分掌組織



1.1. 生徒会組織



1.2. 施設の概要 (校地面積 16,742㎡)

校舎 2,071㎡ 運動場 6,800㎡ 体育館 848㎡ プール 608㎡ 体育倉庫 60㎡
 地域学校連携施設 150㎡

